

いちめんのなのはな

令和2年12月23日(水)
こうちょう すず き まこと
校長 鈴木 誠



全校児童がブラックライトで
手洗いの学習 12/18～

2学期終業式

- 12月23日(水) -

熱中症を心配しながら始めた2学期でした。新型コロナウイルス感染予防に努める一方で、学びを止めることがないようにと考え、日ごろの学習だけでなく、運動会やかけ足運動・マラソン大会などの行事、様々な出前授業などの体験的な学習にも積極的に取り組んできました。無事に終業式を迎えることができるのも、子供たちの努力に加えて、御家庭や地域の皆様の御

理解と御協力があればこそと感謝しています。

そんな2学期の締めくくりとして、終業式を校内放送で実施し、2の1の清水(え)さん、4の1の段下さん、6の2の太田(ひ)さんが式の中で児童代表として2学期を振り返りました。以下に、終業式における私の式辞を掲載します。

式辞

白い息と笑顔が朝日に輝きます。暑い暑い日にはじまった2学期でしたが、明日からは、みんなが楽しみにしている冬休みです。

2学期、みんなはたくさんの輝きを見せました。おかぎきっ子展、運動会、かけあし運動とマラソン大会、そして部活動の大会やコンクール。6年生は修学旅行でも輝きました。

2学期のはじめに、私がみんなにお願いしたことを覚えていますか。一日一日を大切に、優しさや仲良しを大切にと呼びかけました。さて、あなたは、それができましたか。そして、自分の力を出し切り、成長できましたか。

1年生、何をしてもはじめてのあなたたちは、運動会、虫捕り、焼き芋、どんなことも元気いっぱいに楽しみました。わくわくの毎日でしたね。

2年生、運動会の練習など、どんなことにも全力で取り組みました。お友達を大切にする優しさも素敵です。お兄さん、お姉さんへの階段も上がっていますね。

3年生、自分たちで考えて行動する力が高まってきました。運動会の練習や体育の授業で並ぶのが早く、とても立派でした。鉛筆の達人への取組も素晴らしい。

4年生、始まった部活動だけでなく委員会活動や勉強でも一生懸命な姿が素敵です。元気いっぴいにレクリエーションを楽しみ、学年のまとまりも高まりましたね。

5年生、表現力の豊かさをそのままに、休み時間と授業の切り替えなど、けじめをつける力が高まりました。運動会の演技への取り組みなど、「一番」を目指す姿勢が素晴らしい。

6年生、ときに厳しい現実を受け止めながら、自分の課題、学年の課題と向かい合い、一日一日を大切にできました。環境や生き物を大切にする心の豊かさが高まり、仲間と認め合いながら自分を成長させる力も伸ばしていますね。

大好きなみんなと会えない冬休みを少し寂しく思いますが、校訓「誠」カードでみんなを応援しています。みんなが、身に付けてきた新型コロナウイルスに負けない力を発揮して、健康と安全で、それぞれに晴らしい冬休みを過ごし、学校に戻ってくることを願っています。

令和2年月12月23日

岡崎市立六ツ美中部小学校 校長 鈴木 誠

南部給食センター出前講座

- 1年生 生活科 12月8日(火) -

1年生が南部給食センターの調理員さんをお招きして、出前授業を受けました。

実際に給食を作る際に用いるスパテラ（しゃもじ状の器具）や、お釜（同じ大きさのビニル）の大きさに子供たちは驚きました。そして、「どんな機械がありますか」「どうやっておいしい給食を作っていますか」「嬉しいときはどんなときですか」等の質問をしました。

一人一人の子供たちから手紙を受け取った調理員さんは、とても喜んでくださいました。



あいち環境学習プラザ出前授業

- 6年生 総合的な学習 12月9日(水) -

6年生が愛知県環境調査センターの運営する「あいち環境学習プラザ」の出前授業を受けました。どんなプラスチックごみがあるのか、プラスチックごみが海の生き物にあたる影響、プラスチックがリサイクルされる仕組み、リデュース・リユース・リサイクルの順で取り組むとよいことなどを学んだあと、子供たちは自分に取り組むエコ活動を考え、それぞれに「環境宣言」をしました。

ごみとリサイクル出前授業

- 4年生 総合的な学習 12月10日(木) -

4年生が、岡崎市環境部の出前授業を受け、ごみとリサイクルについて学びました。

1年間に家庭から出るごみの量が岡崎市全体で8万トンであること、ごみの内容、ごみとして出される資源物の量が年々減少（5年間で20%も減っているそうです）、資源物がどのようにリサイクルされているか、ごみを分別する意義などを学びました。

最後に、ごみを出さないように工夫したり努力したりすることが最も大切であることを学んだ子供たちは、そのために自分ができることを真剣に考えて発表しました。



水育オンライン授業

- 5年生 総合的な学習 12月11日(金) -

5年生が、サントリーホールディングス(株)による水育(みずいく)の出前授業を、東京にいらっしゃる講師によるオンラインの方式で受けました。

すごろく形式で水の循環を学んだり、水を育む自然を守るための工夫や努力について映像資料で学んだりしました。最後に、分かったことや気付いたこと、水を大切にするために自分がしたいことなどを考えました。

学んだことや考えたことを、東京にいる講師さんに向けて積極的に発言したり挙手したりする子供たちの姿が印象的でした。